

## 「紅葉には意味がある」

秋になると多くの樹木の葉が赤や黄色に紅葉します。木は葉を落とすときに葉緑素を分解して取りこみます。すると、葉に残っている黄色い色素カロテノイドが目立ち黄色く色づきます。そして、赤い色素であるアントシアニンが合成されると鮮やかな赤色になります。最近、木がなぜ紅葉するのか、いろいろな見方で研究が行なわれています。例えば次のような説があります。(1)赤い色素は、紫外線をさえぎり活性酸素の発生を抑える。(2)アブラムシなどの木を加害する昆虫は、秋に木へと移住します。このとき、木は毒成分をもっていることを虫に警告するために、赤く色づく。(3)秋に果実をつける木では、果実を目立たせて鳥を誘引、種子をうまく運んでもらう。現在、多くの研究者がどの説が正しいのか議論を戦わせているところです。研究所では、紅葉が緑化害虫の防除に活用できないか研究しています。



紅葉するヤマモミジとアブラムシ

(都市環境グループ 山崎一夫)



栄養セミナー 参加者募集!!!



## 「米・再発見!!!」



栄養専門学校では、学生が中心となって、一般の方々や近隣の幼稚園や保育園の園児などへの、さまざまな食育活動を行っています。来年3月に、大阪市立環境科学研究所において、市民の方を対象に日本人の主食である米についての栄養セミナーを開催します!!詳細は、次号12月号にて掲載いたします。

多数の方のご参加をお待ちしております。



本誌は年4回(6・9・12・3月)の発行です。

本広報誌では皆様からの質問コーナーを設けております。環境、衛生、栄養などに関する質問を郵便や電話で気軽にお寄せください。

〒543-0026 大阪市天王寺区東上町8番34号 電話06-6771-3043

大阪市立環境科学研究所 調査研究課企画グループ「健康・環境・サイエンス」係

ホームページアドレス [http://www.city.osaka.lg.jp/shisei\\_top/category/893-33-4-0-0.html](http://www.city.osaka.lg.jp/shisei_top/category/893-33-4-0-0.html)